

議 事 日 程 第 1 号

令和7年9月1日（月）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 報第17号 令和6年度米沢市立病院事業会計継続費精算報告書の報告について
- 日程第 4 報第18号 令和6年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 日程第 5 報第19号 公益財団法人米沢上杉文化振興財団の令和6年度経営状況及び令和7年度事業計画の報告について
- 日程第 6 承第 2号 専決処分事件の承認を求めることについて
- 日程第 7 諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第 8 議第67号 米沢市教育委員会委員の任命について
- 日程第 9 議第68号 米沢市農業委員会委員の任命について
- 日程第10 認第 1号 令和6年度米沢市一般会計歳入歳出決算
- 日程第11 認第 2号 令和6年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
- 日程第12 認第 3号 令和6年度米沢市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算
- 日程第13 認第 4号 令和6年度米沢市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
- 日程第14 認第 5号 令和6年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計歳入歳出決算
- 日程第15 認第 6号 令和6年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計歳入歳出決算
- 日程第16 認第 7号 令和6年度米沢市物品調達費特別会計歳入歳出決算
- 日程第17 認第 8号 令和6年度米沢市南原財産区費特別会計歳入歳出決算
- 日程第18 認第 9号 令和6年度米沢市三沢東部財産区費特別会計歳入歳出決算
- 日程第19 認第10号 令和6年度米沢市山上財産区費特別会計歳入歳出決算
- 日程第20 認第11号 令和6年度米沢市水道事業会計決算
- 日程第21 認第12号 令和6年度米沢市下水道事業会計決算
- 日程第22 認第13号 令和6年度米沢市立病院事業会計決算
- 日程第23 議第69号 財産（米沢市立南成中学校用机・椅子一式）の取得について
- 日程第24 議第70号 財産（米沢市立南成中学校用収納家具一式）の取得について
- 日程第25 議第71号 米沢市上下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例及び米沢市技能職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について

- 日程第 26 議第 72 号 米沢市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について
- 日程第 27 議第 73 号 米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について
- 日程第 28 議第 74 号 米沢市議会議員及び米沢市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について
- 日程第 29 議第 75 号 米沢市病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
- 日程第 30 議第 76 号 財産（除雪グレーダ）の取得について
- 日程第 31 議第 77 号 財産（小型ロータリ除雪車）の取得について
- 日程第 32 議第 78 号 市道路線の認定について
- 日程第 33 議第 79 号 令和 7 年度米沢市一般会計補正予算（第 4 号）
- 日程第 34 議第 80 号 令和 7 年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第 2 号）
- 日程第 35 議第 81 号 令和 7 年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第 1 号）
- 日程第 36 議第 82 号 令和 6 年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について

本日の会議に付した事件

議事日程第 1 号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24 名）

1 番	鳥	海	隆	太	議員	2 番	佐	野	洋	平	議員	
3 番	成	澤	和	音	議員	4 番	高	橋	千	夏	議員	
5 番	関	谷	幸	子	議員	6 番	佐	藤	弘	司	議員	
7 番	小	久	保	広	信	議員	8 番	影	澤	政	夫	議員
9 番	植	松	美	穂	議員	1 0 番	相	田	克	平	議員	
1 1 番	堤		郁	雄	議員	1 2 番	山	村		明	議員	
1 3 番	木	村	芳	浩	議員	1 4 番	島	貫	宏	幸	議員	
1 5 番	古	山	悠	生	議員	1 6 番	遠	藤	隆	一	議員	
1 7 番	太	田	克	典	議員	1 8 番	我	妻	徳	雄	議員	

19番	山田富佐子	議員	20番	高橋英夫	議員
21番	高橋壽	議員	22番	島軒純一	議員
23番	齋藤千恵子	議員	24番	工藤正雄	議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長	近藤洋介	副市長	吉田晋平
総務部長	神保朋之	企画調整部長	畠山淳一
市民環境部長	遠藤直樹	健康福祉部長	山口恵美子
産業部長	我妻重義	建設部長	石川隆志
会計管理者	本間加代子	上下水道部長	安部晃市
病院事業管理者	渡邊孝男	市立病院事務局長	和田晋
総務課長	高橋貞義	財政課長	渡部真也
政策企画課長	伊藤尊史	教育長	佐藤哲
教育管理部長	土田淳	教育指導部長	山口博
選挙管理委員会委員長	玉橋博幸	選挙管理委員会事務局長	竹田好秀
代表監査委員	志賀秀樹	監査委員局長	鈴木雄樹
農業委員会会長	小関善隆	農業委員会事務局長	相田悦志

出席した事務局職員職氏名

事務局長	細谷晃	事務局次長	遠藤桂子
議事調査主査	曾根浩司	主査	堤治
主任	齋藤舞有		

令和 7 年 9 月 定 例 会 日 程

会 期	月 日	曜 日	開議時刻	会 議 名	場 所	上程・付託			運 営
						議 案	発 議	請 願	
1	9/1	月	午前10時	本 会 議	本会議場	34			議案上程説明、 総括質疑、議案付託
			本会議終了後	議会運営委員会	議長応接室				追加議案の取扱い、 日程協議
2	9/2	火		休 会					(議案調査)
3	9/3	水	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
4	9/4	木	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
5	9/5	金	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
6	9/6	土		休 会					
7	9/7	日		休 会					
8	9/8	月	午前10時	本 会 議	本会議場	2			一般質問、 追加議案上程説明、総括 質疑、議案付託
9	9/9	火		休 会					
10	9/10	水	午前10時	決算特別委員会	本会議場・委員会室	14			議案審査
11	9/11	木	午前10時	決算特別委員会	本会議場・委員会室				議案審査
12	9/12	金	午前10時	決算特別委員会	本会議場・委員会室				議案審査
13	9/13	土		休 会					
14	9/14	日		休 会					
15	9/15	月		休 会					(敬老の日)
16	9/16	火	午前10時	決算特別委員会	本会議場・委員会室				議案審査
17	9/17	水	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	7			議案審査
18	9/18	木	午前10時	民生常任委員会	委員会室	1			議案審査
19	9/19	金	午前 9 時	産業建設常任委員会	委員会室	3			現地調査、議案審査
20	9/20	土		休 会					
21	9/21	日		休 会					
22	9/22	月	午前10時	予算特別委員会	本会議場・委員会室	4			議案審査
23	9/23	火		休 会					(秋分の日)
24	9/24	水		休 会					
25	9/25	木	午前10時	議会運営委員会	議長応接室				発議の取扱い、 日程協議
26	9/26	金		休 会					
27	9/27	土		休 会					
28	9/28	日		休 会					
29	9/29	月	午前10時	本 会 議	本会議場				決算特別委員長報告、 各常任委員長報告、 予算特別委員長報告等

午前１０時００分 開会・開議

○島軒純一議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る８月25日招集告示されました令和７年９月定例会はここに成立いたしました。

ただいまから令和７年米沢市議会９月定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第１号により進めます。

.....

日程第１ 会議録署名議員の指名

○島軒純一議長 日程第１、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により指名いたします。

３番 成 澤 和 音 議員

１１番 堤 郁 雄 議員

１９番 山 田 富佐子 議員

以上の３名の方をお願いいたします。

.....

日程第２ 会期の決定

○島軒純一議長 次に、日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期を本日から９月29日までの29日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日から９月29日までの29日間と決定いたしました。

.....

日程第３ 報第１７号令和６年度米沢市立病院事業会計継続費精算報告書の報告について外２件

○島軒純一議長 次に、日程第３、報第17号令和６年度米沢市立病院事業会計継続費精算報告書の報告についてから日程第５、報第19号公益財団法人米沢上杉文化振興財団の令和６年度経営状況及び令和７年度事業計画の報告についてまでの議案３件は、議事の都合により一括議題といたします。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

本件は報告事項でありますので、御了承願います。

.....

日程第６ 承第２号専決処分事件の承認を求めることについて

○島軒純一議長 次に、日程第６、承第２号専決処分事件の承認を求めることについてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました承第２号専決処分事件の承認を求めることについて説明いたします。

処分第12号令和７年度米沢市一般会計補正予算（第３号）は、令和７年６月からの高温・少雨に対する緊急支援として農林水産物等災害対策事業費補助金の増額補正を行ったものであります。

以上は、特に緊急を要したため、地方自治法第179条第１項本文の規定により専決処分したもので、同条第３項の規定によりその承認を求めるた

め提案するものであります。

何とぞ御了承賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。

議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 なければ、議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

承第2号を承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、承第2号は承認することに決まりました。

ありましたので、引き続き徳間健氏を人権擁護委員候補者として推薦することについて、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

諮問第2号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、諮問第2号は同意することに決まりました。

日程第8 議第67号米沢市教育委員会委員の任命について

日程第7 諮問第2号人権擁護委員候補者の推薦について

○島軒純一議長 次に、日程第7、諮問第2号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました諮問第2号人権擁護委員候補者の推薦について説明いたします。

人権擁護委員の徳間健氏は、来る12月31日にその任期が満了となりますが、その後任委員の候補者について、山形地方法務局長から推薦の依頼が

○島軒純一議長 次に、日程第8、議第67号米沢市教育委員会委員の任命についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました議第67号米沢市教育委員会委員の任命について説明いたします。

本市教育委員会委員の我妻仁氏は、来る9月30日にその任期が満了となりますが、引き続き同氏を同委員に任命したく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議第67号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、議第67号は同意することに決まりました。

日程第9 議第68号米沢市農業委員会委員の任命について

○島軒純一議長 次に、日程第9、議第68号米沢市農業委員会委員の任命についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました議第68号米沢市農業委員会委員の任命について説明いたします。

本市農業委員会委員の江口益美氏が本年4月30日に辞任したことから、その後任として小関敏弘氏を任命したく、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議第68号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、議第68号は同意することに決まりました。

日程第10 認第1号令和6年度米沢市一般会計歳入歳出決算外26件

○島軒純一議長 次に、日程第10、認第1号令和6年度米沢市一般会計歳入歳出決算から日程第36、議第82号令和6年度米沢市水道事業会計剰余金の処分についてまでの議案27件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました認第1号から認第13号まで及び議第69号から議第82号までの27案件について説明いたします。

初めに、認第1号令和6年度米沢市一般会計歳入歳出決算について説明します。

歳入総額は466億3,534万1,165円であり、前年度と比較して23億5,302万2,117円増加しました。

主な内容としましては、法人市民税や定額減税の影響を受けた個人市民税の減により市税が大幅に減少した一方、公共施設等整備基金やふるさと応援基金などの基金繰入金が大幅に増加したほか、南成中学校施設整備事業などにより地方債が大幅に増加しました。

歳出総額は450億6,112万621円であり、前年度と比較して24億3,866万9,889円増加しました。

主な内容としましては、第2款総務費では、定

額減税補足給付金を給付したほか、広幡及び塩井コミュニティセンター建替事業により施設整備を推進しました。

第3款民生費では、学校給食費無償化事業により子育て世代の経済的な負担軽減を図ったほか、新たに住民税非課税世帯等となる世帯への物価高騰緊急支援給付金を給付しました。

第4款衛生費では、市立病院事業会計に対する支援のほか、新型コロナウイルスワクチン接種等の予防接種を実施し、第5款労働費では、雇用の安定や労働福祉の向上に取り組みました。

第6款農林水産業費では、水田の有効活用を推進し、地域農業の振興を図るとともに、多面的機能支払事業費交付金事業により地域における農地等の保全や施設の長寿命化等の支援を行いました。

第7款商工費では、プレミアム付き商品券事業負担金などの物価高騰対策を実施したほか、企業立地促進助成金などの企業立地を推進し産業振興施策に取り組むとともに、インバウンド対策などの観光振興を図ったところです。

第8款土木費では、冬期間の除排雪作業により交通確保に努めたほか、市道整備や橋梁長寿命化などを計画的に推進し、第9款消防費では、常備消防に係る分担金の支出を行い、第10款教育費では、南成中学校施設整備事業や中学校統合施設整備事業などを推進しました。

次に、認第2号令和6年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算から認第10号令和6年度米沢市山上財産区費特別会計歳入歳出決算までについて説明します。

特別会計は9会計あり、それらの歳入総額は182億4,748万474円で、前年度と比較して1億9,238万4,189円の減少となりました。

また、歳出総額は175億7,709万3,772円で、前年度と比較して1億2,115万3,755円の減少となりました。

次に、認第11号令和6年度米沢市水道事業会計決算について説明いたします。

施設整備の面では、配水管の布設替えなどを行い、耐震化と漏水防止を図ることにより、安定給水に努めました。また、舘山配水区受水施設の令和7年度供用開始に向け、配水池や送水ポンプ場の築造工事を行いました。

経営の面では、事業収益として、令和5年度に比べて3,945万3,748円減少の18億5,356万4,812円となりました。

支出については、令和5年度に比べて5,246万5,763円減少の15億7,902万5,337円となりました。

この結果、純利益は令和5年度に比べて1,301万2,015円増加の2億7,453万9,475円となりました。

次に、認第12号令和6年度米沢市下水道事業会計決算について説明いたします。

施設整備の面では、米沢浄水管理センターの機械設備及び電気設備の更新など改築事業に取り組みました。また、し尿受入施設整備においては、築造工事が完了し、令和7年度から中田クリーンセンターの供用を開始しました。

経営の面では、公共下水道、農業集落排水を合わせた全体の事業収益として、令和5年度に比べて8,021万5,839円増加の22億5,649万7,119円となりました。

支出については、令和5年度に比べて1億5,407万8,430円増加の23億7,664万9,496円となりました。

この結果、純損失は令和5年度に比べて7,386万2,591円増加の1億2,015万2,377円となり、当年度未処理欠損金は1億3,247万6,167円となりました。

次に、認第13号令和6年度米沢市立病院事業会計決算について説明いたします。

病院事業については、医療機器整備を促進し、診療体制の強化を図るとともに、平日夜間・休日の救急対応をはじめとする救急医療の提供に努めました。

また、小児科について非紹介患者初診加算料を

当分の間徴収しないこととし、市内開業医の減少に対応するとともに、医療DXを活用した業務効率化や患者の利便性向上に向けて体制を整えました。

また、令和2年度からの継続費事業である新病院建設については、第1駐車場整備等の外構工事を行い、12月にグランドオープンとなり、新病院建設事業は完了となりました。

病院事業収支については、医業収益が患者数の増等により入院収益、外来収益ともに増加したほか、旧病院建物の用途廃止に伴う長期前受金戻入や特別利益が増加したことにより、収益は令和5年度に比べて10億4,218万7,408円増の90億3,694万8,510円となりました。

一方、支出は、人件費の上昇や物価高騰に伴う経費の増等に加え、旧病院の除却費用を特別損失に計上したことにより、令和5年度に比べて12億1,143万1,848円増の105億8,589万1,076円となりました。

この結果、当期については、令和5年度に比べて収支差引きが1億6,924万4,440円悪化し、15億4,894万2,566円の純損失計上となり、2年連続の赤字となりました。

次に、議第69号財産（米沢市立南成中学校用机・椅子一式）の取得について説明いたします。

本案は、米沢市立南成中学校に設置する机・椅子一式を新たに購入するため提案するものであります。

契約につきましては、指名競争入札による物品購入契約とし、3業者による入札を行った結果、米沢市大町三丁目4番46号、渋谷文具株式会社代表取締役 渋谷哲が3,597万円で落札し、仮契約を締結いたしましたので、本契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第70号財産（米沢市立南成中学校用収納家具一式）の取得について説明いたします。

本案は、米沢市立南成中学校に設置する収納家具一式を新たに購入するため提案するものであります。

具一式を新たに購入するため提案するものであります。

契約につきましては、指名競争入札による物品購入契約とし、2業者による入札を行った結果、米沢市金池八丁目3番11号、有限会社羽生取締役 安部弘行が2,505万8,000円で落札し、仮契約を締結いたしましたので、本契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第71号米沢市上下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例及び米沢市技能職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うため提案するものであります。

次に、議第72号米沢市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、山祥まちづくり基金を設置するため提案するものであります。

次に、議第73号米沢市立学校の設置等に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、米沢市立第二中学校、米沢市立第三中学校、米沢市立第四中学校及び米沢市立第六中学校を廃止するため提案するものであります。

次に、議第74号米沢市議会議員及び米沢市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスターの作成の公営に要する経費の限度額を引き上げるため提案するものであります。

次に、議第75号米沢市病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正及び子育て部分休暇の新設に伴い、所

要の改正を行うため提案するものであります。

次に、議第76号財産（除雪グレーダ）の取得について説明いたします。

本案は、現在使用している除雪グレーダが老朽化し、除雪作業に支障を来すおそれがあることから、これを更新するため提案するものであります。

契約につきましては、条件付一般競争入札による契約とし、2業者による入札を行った結果、米沢市大字花沢字八木橋東二3269番地11、コマツ山形株式会社米沢支店支店長 栗田忠行が3,553万円で落札し、仮契約を締結いたしましたので、本契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第77号財産（小型ロータリ除雪車）の取得について説明いたします。

本案は、現在使用している小型ロータリ除雪車2台が老朽化し、除雪作業に支障を来すおそれがあることから、これを更新するため提案するものであります。

契約につきましては、条件付一般競争入札による契約とし、2業者による入札を行った結果、山形市大字十文字1128番地1、昭和建機株式会社代表取締役 石川清が3,333万円で落札し、仮契約を締結いたしましたので、本契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第78号市道路線の認定について説明いたします。

本案は、都市計画道路万世橋成島線の整備に伴い、1路線を新規認定するため提案するものであります。

次に、議第79号から議第81号までの補正予算3案件について説明いたします。

議第79号令和7年度米沢市一般会計補正予算（第4号）は、過年度国県支出金の返還など緊急に補正を必要とする事業費として、13億3,524万6,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は522

億1,631万9,000円となります。

主な補正内容を説明いたしますと、総務費におきましては、令和6年度歳計剰余金の財政調整基金への積立てや、定額減税補足給付金不足額給付事業に要する経費の増額などとして6億237万6,000円を、民生費におきましては、過年度国県支出金返還金のほか、放課後児童健全育成事業業務委託料等の増額などとして2億9,659万4,000円を、衛生費におきましては、脱炭素先行地域づくり事業補助金などとして1億1,244万6,000円を、教育費におきましては、南成中学校新設建築工事費等の増額などとして1億9,668万5,000円を、災害復旧費におきましては、昨冬の大雪による林業施設災害復旧事業費として8,900万円を増額補正しようとするものであります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として国県支出金や地方債などを増額補正するほか、一般財源として前年度繰越金や普通交付税などを増額補正しようとするものであります。

あわせて、南成中学校施設整備事業に係る継続費の変更のほか、1件の繰越明許費を設定するとともに、1件の債務負担行為を追加しようとするものであります。

次に、特別会計であります。議第80号令和7年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）は、国民健康保険財政調整基金積立金や過年度国県支出金返還金に要する経費として2億4,852万4,000円を、議第81号令和7年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）は、介護保険給付基金積立金や過年度国県支出金返還金などに要する経費として3億388万8,000円をそれぞれ増額補正しようとするものであります。

次に、議第82号令和6年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について説明いたします。

本案は、令和6年度に生じた水道事業の剰余金を処分するため提案するものであります。

以上、提案いたしました各議案につきまして、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い

申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長 ただいま市長から提案理由の説明がありました議案のうち、認第1号から認第13号までの13件に関し、監査委員の意見が付されておりますので、その説明を求めます。志賀代表監査委員。

〔志賀秀樹代表監査委員登壇〕

○志賀秀樹代表監査委員 監査委員の志賀でございます。よろしくお願いいたします。

ただいま近藤市長から説明がございました認第1号令和6年度米沢市一般会計歳入歳出決算から認第13号令和6年度米沢市立病院事業会計決算までの監査意見について、小久保監査委員と意見が一致しておりますので、私から申し上げます。

まず、米沢市一般会計・特別会計決算・基金運用状況審査意見でございますが、それぞれの意見書の1ページに記載のとおり、第1の審査の対象につきましては、記載のとおりでございます。

第2の審査の着眼点及び実施内容につきましても、記載の内容で実施いたしました。

第3の審査の結果でございますが、記載のとおり、審査に付された決算及び基金の運用状況を示す調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は証書類と符合し正確であります。予算執行状況においても、おおむね適正であると認めます。

また、米沢市健全化判断比率・米沢市資金不足比率における審査の対象、審査の着眼点及び実施内容、審査の結果も、意見書1ページに記載のとおりでございます。

それでは、米沢市一般会計・特別会計・基金運用状況と健全化判断比率・資金不足比率の総括として、審査意見書の総括的意見の概要を読み上げさせていただきます。監査委員意見とさせていただきます。

初めに、米沢市一般会計・特別会計・基金運用状況については、令和6年度の米沢市一般会計の歳入決算額は466億3,534万1,000円で、歳出決算額

は450億6,112万1,000円となり、実質収支額は13億4,755万6,000円の黒字で、前年度比2億3,543万1,000円の減少となった。また、実質単年度収支額は3億2,449万3,000円の赤字で、前年度比4億4,667万2,000円の減少となり、5年ぶりの赤字を計上した。修正実質単年度収支額も同じく7億545万9,000円の赤字で、前年度比17億266万4,000円の減少となり、財政の硬直化を招くことが懸念される。予算現額に対する執行率は92.8%であり、不用額は24億2,405万3,000円であった。

令和6年度の米沢市特別会計は9会計があり、合計の歳入決算額は182億4,748万円、歳出決算額は175億7,709万4,000円となり、実質収支額は6億7,038万7,000円となった。予算現額に対する執行率は93.8%である。国民健康保険事業勘定特別会計の実質収支額は2億4,852万4,000円の黒字、後期高齢者医療費特別会計も2,682万4,000円の黒字、介護保険事業勘定特別会計も3億388万9,000円の黒字と、3特別会計は安定した数値を示し、現状では不安はなく、その他の6特別会計も事業規模は小規模ながら安定を維持している。

以下では、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に定める健全化判断比率の4項目のほか、財政の健全性について意見を述べる。

同法は、4つの財政指標を健全化判断比率と定めている。内容は意見書に記載のとおりで、実質赤字比率はマイナス6.52%で黒字、連結実質赤字比率もマイナス30.06%で黒字となっている。実質公債費比率は9.5%となり、教育債、公共下水道債及び病院事業債等の増加により、前年度比1.3ポイント上昇している。将来負担比率は、前述の増加要因はあるが、期中返済額が一般会計債や公共下水道債のシェアが高いため、前年度比1.3ポイント低下の43.8%を示した。評価は、全項目ともに早期健全化基準値に対し、良好な数値を示している。

関連する資金不足比率は、と畜場及び食肉市場費特別会計・青果物地方卸売市場費特別会計・水道事業会計・下水道事業会計は、いずれにおいて

も資金不足は確認されず、各項目は経営健全化基準値20.0%から大きく離れた数値を示している。

しかし、市立病院事業会計については、経営健全化基準値20.0%以下ではあるものの、資金不足比率1.1%となり、資金不足ありと評価され、今後の対応が求められる。

次に、財政力指数等では、財政力指数は0.59で、例年同等の数値を示している。経常収支比率は97.0%で、前年度比4.4ポイント悪化し、財政構造の弾力性は悪化した。実質収支比率は前年度比1.3ポイント低下の6.5%となり、このことは財源が縮小していることも示している。

また、令和6年度の市債等では、市債及び水道事業債、公共下水道債は令和3年度と比較して償還が進み、残高が減少しているが、病院事業債については、新病院建設を機に16億2,025万6,000円から140億5,739万8,000円と、率にして767.2%と大幅な増加に至った。今後も建設事業の市債等の発行で増加が見込まれ、関連数値の上昇が予測される。

また、現状の企業会計を含む市債全体を見れば、649億4,315万9,000円を計上、令和6年度の一般・特別会計の歳入決算額同規模の残高となった。現在の長期金利はおおよそ1.5%台に回復し、今後も上昇基調にあることを念頭に、金融環境の推移と諸比率について常に注視しておく必要がある。

今後の財政見通しについては、令和6年3月の見通しでは、令和6年度から令和9年度までの実質単年度収支の合計が31億7,200万円の赤字から、令和7年2月の見通しでは、令和6年度から令和13年度までの実質単年度収支が40億3,000万円と赤字が増加し、また、長期化を予測している。これは各種建設事業における資材・諸経費等の高騰などにより見通しを変更したことによるものであるが、今後の計画達成のため、PDCA手法を活用し、特にC（チェック）、A（アクション）に重点を置いた活動に期待をしたい。

以上の財政指数等から判断し、前年度よりも悪

化した指数項目もあるが、各項目とも早期健全化基準到達には開きがあり、財政調整基金は18億1,547万3,000円、公共施設等整備基金は27億8,660万6,000円と、ともに若干の減少となるが、前年同等の基金残高を確保していることを背景に、財政基盤の充実と自主財源の確保等に注力をお願いたい。

前述のとおり、令和13年まで実質単年度収支が赤字を示しており、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や世界的な米国関税の不透明化などにより、財政面においても厳しさが顕在化する可能性がある。先の見えにくい状況の中、投資に見合う財政力の確保と効率的な財政運用の実践が期待され、持続可能な市政に向けての政策と、その実現を目指した活動に期待をしたい。

以上が一般会計・特別会計・基金運用状況と健全化判断比率・資金不足比率の審査意見書の概要となります。

続きまして、令和6年度米沢市公営企業会計決算審査意見書に移ります。

まず、公営企業会計決算審査意見でございますが、1ページに記載のとおり、第1の審査の対象につきましては、記載のとおりでございます。

第2の審査の着眼点及び実施内容につきましては、記載の内容で実施いたしました。

第3の審査の結果でございますが、記載のとおり、審査に付された各事業の決算報告書、その他の財務諸表等は、地方公営企業法、その他関連法令に準拠して作成され、予算執行状況、経営成績、財務状況及びキャッシュ・フローの状況等をおおむね適正に表示しているものと認めます。

意見の詳細につきましては、意見書の総括的意見の概要を読み上げさせていただきます。監査委員意見とさせていただきます。

令和6年度の米沢市は、少子高齢化が進み、人口減少に歯止めがかからない状況が続く、人口、世帯数の減少が進む中、公営企業を取り巻く環境はさらに厳しさが増加すると考えられるが、各企業は公営企業の立場を理解し、市民サービスを提

供している。今後とも、より高度で持続可能な事業継続が求められ、中長期的な対応が求められている。

水道事業については、施設耐震化や布設替えにより安定給水に努めた。また、令和7年度供用開始を予定している館山配水区新配水池等整備事業においては、配水池や送水ポンプ場の築造工事を行った。年間総配水量は、人口減少を背景に10万3,539立方メートル減少した。

経営状況は、営業収益が17億2,335万7,000円、営業利益は1億5,659万1,000円となり、長期前受金戻入1億1,706万8,000円により、経常利益及び純利益は同額の2億7,453万9,000円となり、当年度未処分利益剰余金は7億7,078万9,000円を計上し、増収増益となった。要因は、営業費用の削減の努力と、水道料金の減免の措置を取らなかったことが考えられる。

しかし、収益構造の中で有収率は81.1%で、中期経営計画に示す目標値は前年度より未達となっており、乖離幅を拡大している。要因は、漏水率が16.1%と、前年度比1.5ポイント増加し、今後早急な課題となった。また、不採算の簡易水道部門についても、給水の維持と収益改善のほか、存続に係る長期的課題を検討する時期と考える。

重要施設耐震化事業や管路の整備事業については、アセットマネジメントを活用した計画的・効率的な施設の耐震化及び管路更新等により有収率の向上と安定給水に向けての活動が重要となり、市民のライフラインの安定性の向上に期待をする。

下水道事業については、春日地区河川横断管渠ゲート改築工事が終了し、米沢浄水管理センターの処理場改築事業は、機械設備及び電気設備の更新を行った。また、し尿受入施設整備事業については築造工事が完了し、令和7年度から中田クリーンセンターの供用を開始した。下水道利用世帯が前年度より1,137世帯増加し、総処理水量も増加している。

経営状況は、営業収益が11億8,818万8,000円で、

営業費用が20億7,991万9,000円、営業損失は8億9,173万1,000円を計上。経常損失及び当期純損失は1億2,015万2,000円となり、増収減益となった。当年度未処理欠損金は1億3,247万6,000円となる。要因は、使用料で回収すべき諸経費の経費回収率が88.7%と低下している。これは汚水処理に係る経費増加によるものと、この経費の一部を負担する一般会計からの繰入金の減少によるものである。

工事の状況は、管渠等整備事業、処理場改築事業、し尿受入施設整備事業を計画的に行い、合わせて19億3,540万5,000円を実施した。本事業は供用開始後39年経過し、当初の投資及びその後の継続投資により、現在の起債残高は142億8,096万8,000円を計上。減価償却費等により、営業赤字の状況は今後も続くと考える。以前より課題であった下水道料金の値上げ改定が令和7年9月検針分から実施されることにより、収益の改善に期待をしたい。また、長期的には、新規管渠布設事業、農業集落排水事業の在り方について具体的な方向性を示す検討と、管渠の老朽化、耐震化計画については、現状、耐用年数未満ではあるが、先を見据え、早期にストックマネジメント手法を踏まえた総合的な整備計画の策定が必要と考える。

市民のライフラインの持続可能性の向上に期待をする。

市立病院事業については、地域の中核病院として高度多様化する医療需要に対し、良質で安定した医療の提供に努めている。令和6年度は、米沢市医師会の協力の下、平日夜間・休日の救急対応をはじめとする救急医療の向上に努めた。また、医療機器の整備促進と、医療DXを活用した事業の効率化を実施した。患者数は、入院患者が前年比1万1,012人増加の8万5,844人、外来患者は前年比5,515人増加の13万1,583人と、ともに増加をした。

経営状況は、新病院開院に伴い、前述のとおり入通院患者数の増加により業容は拡大し、医業収益は78億3,726万9,000円、医業費用が89億7,552

万1,000円となり、医業損失が11億3,825万2,000円となり、経常損失は6億2,319万7,000円となる。旧建物等の除却損等多額の特別損失を計上し、当年度純損失は15億4,894万3000円を計上する。当年度未処理欠損金は126億4,204万8,000円となり、債務超過額は30億7,364万8,000円となり、悪化をした。

今期の決算については、新病院建設等によりある程度の予測はしていたものの、人件費の高騰や物価高騰による経費増加等により、想定以上に収益を悪化させた。経営指標では、経営収支比率では7.4ポイント改善し93.5%、修正医業収支比率は3.0ポイント改善の83.3%、累積欠損金比率では0.5ポイント減の161.3%、病床稼働率は20.7ポイント改善の89.4%と大幅に改善した。全般的に新病院開院が影響をした。

市立病院経営強化プランにおいては、4年間で経営の効率化を目指すもので、結果的には経常損益をプラスに転換する計画である。今期については計画実行1年目、また、新病院建設途上で特異な時期にあり、収益項目では評価できる項目もあるが、費用面では各項目に未達が見られる。今後、この強化プランに沿った業務の効率化と、目標達成に向けた具体的な取組を実践し、早期の目標達成に期待をする。

資金不足比率について1.1%となり、資金不足ありと評価された。今後、事業運営上、実際の資金不足が発生する可能性があるので、資金繰り等の財務管理と、強化プラン同様、改善プランの策定等が必要と考える。

また、令和3年度の病院事業債残高が16億2,025万6,000円に対し、令和6年度残高が140億5,739万8,000円と、124億3,714万2,000円、率にして767.6%増加している状況の中、年間当該返済額も、令和3年度は2億461万3,000円から令和6年度は5億6,943万1,000円に増加し、令和7年度予定についてはさらに増加し7億8,308万5,000円となり、資金繰りを圧迫している。今後、安定した財務内

容の構築と、資金繰りの安定、そして市民に寄り添った医療の展開に期待をしたい。

以上が米沢市公営企業会計決算審査意見書の概要でございます。

以上、監査委員意見でございます。

○島軒純一議長 以上で決算審査意見の説明を終了し、これより総括質疑に入ります。

ただいま議題となっております議案に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 なければ総括質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案27件は、会議規則第37条第1項の規定により、配付しております議案付託表のとおり、それぞれ所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る9月29日の本会議にその審査の経過と結果を御報告願います。

.....

散 会

○島軒純一議長 以上をもちまして本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前11時00分 散 会